

# 令和8年度支援プログラム

# 案

# SORA

令和 8 年 2 月 1 日

事業所理念	SORAは様々な遊びを通じて楽しくわくわくした充実した生活を支援します。Action(行動する)、Sociality(社会性)、Imagination(想像、創造)、Communication(伝える)の4つの力、視点から支援を行います。	営業時間	第1単位 10:00~17:30 第2単位 9:00~17:00
支援方針	①散歩や運動を通して体力をつける。 ②集団活動に参加し、約束を守って行動する。 ③様々な活動を通して興味の幅を広げる。	送迎実施の有無	有

※受け入れ施設の都合や感染症の流行等により、支援内容をやむを得ず変更する場合があります。

5領域	ねらい	支援内容	
健康・生活	健康状態の維持・改善	健康状態の把握 健康の増進	検温、健康観察、手洗い、うがい、マスクの着用 屋食やおやつを選択肢を増やし食の幅を広げる☆ 散歩や公園などの周辺散歩☆
	生活リズムや生活習慣の形成	リハビリテーションの実施	机拭き、片付け、水分補給、汗の始末 トイレトレーニング
	基本的な生活スキルの獲得	基本的な生活スキルの獲得 構造化等により生活環境を整える	服の着脱、服たため、カトラリー使用の練習 様々な玩具や活動の提供
運動・感覚	姿勢と運動・動作の向上	姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用	姿勢保持、ストレッチ、体操、リレー、ダンス ウォーキング、ボール、玉入れ、ボウリング☆
	姿勢と運動・動作の補助的手段の活用	身体の移動能力の向上 保有する感覚の活用	おやつ作り体験(混ぜる、量る) ミニハードル、縄跳びなどの跳躍運動
	保有する感覚の総合的な活用	感覚の補助および代行手段の活用 感覚の特性(感覚の過敏や鈍麻)への対応	バランスストーン、平均台などの平衡感覚運動 はさみやのりなどの道具を使用した製作体験☆
認知・行動	認知の発達と行動の習得	感覚や認知の活用 知覚から行動への認知過程の発達	粘土遊びや塗り絵、ちぎり絵等の創作活動 ビンゴゲーム、手遊び、リズム体操
	空間・時間、数等の概念形成の習得	認知や行動の手掛かりとなる概念の形成 数量、大小、色等の習得	家族へのプレゼント作りの提供 色探しゲーム、型はめパズル等の提供
	対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	認知の偏りへの対応 行動障害への予防及び対応	玩具やおやつを選ぶ 見通しを持てるよう事前に活動内容を伝える
言語・コミュニケーション	言語の形成と活用	言語の形成と活用 受容言語と表出言語の支援	場面に応じた挨拶の練習 ハンドサインや言葉で思いを伝える練習☆
	言語の受容及び表出	人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得	物の受け渡しの練習
	コミュニケーションの基礎的能力の向上	指差し、身振り、サイン等の活用 読み書き能力の向上のための支援	ジェスチャー伝言ゲームやしりとり等の提供 イベントの振り返りを掲示物で作る
人間関係・社会性	コミュニケーション手段の選択と活用	コミュニケーション機器の活用	絵本や紙芝居の読み聞かせ
	他者との関わり(人間関係)の形成	アタッチメント(愛着行動)の形成 模倣行動の支援	日常の活動で声かけや会話をして見守る 列に並ぶ、順番を待つ、順番を守ることの練習
	自己理解と行動の調整	感覚・運動遊びから象徴遊びへの支援 一人遊びから協同遊びへの支援	ままごとやまねっこ遊びの提供 チーム対抗ゲームやカルタとり、リレー等の提供
仲間づくりと集団への参加	自己の理解とコントロールのための支援 集団への参加への支援	イベントでの外食やおやつを買う 公共交通機関や施設の利用☆	
家族支援	ご家族のニーズを受け、家族(きょうだい)の困りごとを相談する場を設けたり、関係機関に繋いだりする等の支援を行う。		
職員の質の向上に資する取組	事業所の提供する支援の質を確保するため、年間計画に基づく事業所内研修の実施や、外部研修への派遣を行い、職員の質の向上を図る。		
地域支援・地域連携、主な行事	別紙①参照	移行支援	別紙①参照

※1 上記以外にも個別支援計画に沿った支援を適宜行っております。

※2 ☆印はイベントを想定した支援内容になります。